

令和初の東日本大震災追悼

津波ヴァイオリン チャリティ・コンサート

祈りそして希望へ

津波ヴァイオリン【TSUNAMI VIOLIN】

それは、東日本大震災で発生した津波の流木から生まれました。

どれだけ時が流れても、自然への畏怖を失わず、

東日本大震災を風化させないよう、

大事な部分である『魂柱』には、陸前高田の「奇跡の一本松」の木片が使われています。



出演

津波ヴァイオリンと
聲明(しょうみょう)による

eRika(ヴァイオリン)

佐竹祐介(ピアノ)

浄土宗聲明(七聲会有志)



Program

アヴェマリア(シューベルト)

アメージンググレース

「礼賛」「忽念仏」「散華」

花は咲く(復興支援曲)ほか

2020年

3月11日 水

18:00開演
(17:30開場)

開催場所

金戒光明寺 御影堂【大殿】

〒606-8331 京都市左京区黒谷町121

金戒光明寺

1175年法然がこの地に草庵を結んだのが、寺の始まりとされる。

幕末には、京都守護職会津藩の本陣が置かれ、新選組発祥の寺としても有名です。

阿弥陀堂、山門、納骨堂、鐘楼、三重の塔、吉備観音、文殊菩薩、山越阿弥陀図、地獄極楽図、鏡の御影、一枚起請文(法然上人真筆御遺訓)など重要文化財や京都府指定文化財の指定を受けていて見所も多い。



入場料金：3,000円【全席自由】

チケット申し込み Confetti ☎0120-240-540

<http://confetti-web.com>



《お申込みいただいたチケットはセブン・イレブンで受け取れます》

主催：一般財団法人 CLASSIC FOR JAPAN、命をつなぐ木魂(こだま)の会
共催：浄土宗大本山・くろ谷金戒光明寺
制作：一般社団法人国際フェロシップ・アーツ、株式会社サウンドスケープ・エー
制作協力：Office Lei、エムズシステム
後援：京都市、京都市教育委員会、公益社団法人京都市観光協会、eStation
eRika後援会、国際ゾント京都1ゾントクラブ



流木の山をめぐる中澤宗幸氏

TSUNAMI VIOLIN (津波ヴァイオリン)

震災後、被災地で至るところに大量に積み上げられた流木。それは被災地で生まれ育ち、幾年もの間人々の営みを見守ってきた木々。それは震災前、家屋の床柱や梁に使われ家庭をあたたく見つけてきた木々。その一本一本に、歴史や香りが詰まっているのです。流木をヴァイオリンとして生まれ変わらせる事で、宿されている東北の故郷の記憶や思い出を、音色として語り継いで行くことが出来るのではないかと。その思いから、ヴァイオリンドクター中澤宗幸氏によって流木を用いた一挺のヴァイオリンが製作されました。



「奇跡の一本松」の前で演奏するイヴリー・ギトリス氏

- 2011年 12月8日 中澤宗幸氏がヴァイオリンになる木を探して、陸前高田の流木の山をめぐる。
- 2012年 3月11日 岩手県陸前高田市の合同慰霊祭において、世界的なヴァイオリニスト、イヴリー・ギトリス氏が1人目の奏者として献奏を行う。「奇跡の一本松」も訪れ演奏する。
- 2013年 3月11日 法隆寺での「東日本大震災物故者三回忌追善供養」で僧侶による読経の後、中澤さきみ子氏が献奏をする。戸隠神社(3月30日)伊勢神宮式年遷宮(9月14日)でも奉納演奏が行われる。
- 2013年 7月7日 学習院OB管弦楽団の演奏会(東京芸術劇場)で、天皇陛下(当時、皇太子殿下)によって、初めてTSUNAMIヴァイオリンが演奏される。
- 2013年 10月28日 ヨーヨー・マ氏のリサイタル(サントリーホール)において初めてTSUNAMIチェロが演奏される。
- 2014年 9月13日 明治神宮にてTSUNAMIヴァイオリン、ヴァイオラ、チェロによる初のカルテット奉納演奏が行われる。
- 2014年 10月11日 ブービン・メータ指揮イスラエル・フィルの来日公演にてTSUNAMIヴァイオリン、ヴァイオラ、チェロが演奏される。
- 2017年 3月9日 岩手県出身のヴァイオリニスト工藤崇氏が、陸前高田市「奇跡の一本松」の前で500人目の奏者として献奏を行う。



TSUNAMIチェロを演奏したヨーヨー・マ氏



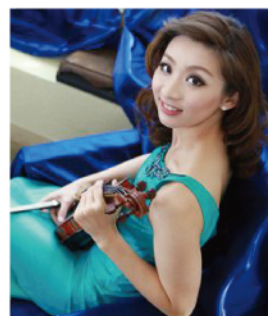
明治神宮でのカルテット奉納演奏



工藤崇氏による献奏 ©時事通信社

eRika (ヴァイオリニスト)

京都生まれ。中学校卒業後単身渡米。17歳でニューヨークのマネス音楽大学に入学。卒業後、欧米でデビュー。その後ジュリアード音楽院、パリエコールノルマル音楽院で研鑽を積む。国内外のコンクールで最優秀演奏賞を受賞。ルーマニア国立オーケストラ定期演奏会では再々ソリストを務める。例年、国際的な演奏家と共演を重ねる一方、毎年ウエスティン都ホテル及び東京でのシリーズ公演を開催。オーケストラ・パッサ・ソリストとの共演では一夜に三曲の協奏曲を弾く偉業を達成。又マレーシアに招かれ在日本大使館でリサイタルを開催する等、日本各地、ニューヨーク、フランス、韓国、アジアへと活動範囲を広げている。ラジオパーソナリティーとしても活動している。



浄土宗聲明／七聲会有志

聲明(しょうみょう)とは、仏教の声による音楽を指します。元来は、仏教儀式のときに僧侶によって歌われるものです。音楽としてみれば、男声による単声合唱と言えます。ほとんどの日本の伝統的な声楽の源流が聲明だと言われ、日本の音楽文化を考える上で重要視されてきました。七聲会は、浄土宗総本山知恩院式衆を中心とする僧侶グループ。聲明、法要、儀式を研究し、舞台公演を行っている。アジアの音楽シリーズではインド音楽と共演、「アール・コラボレーションプログラム」では現代舞踏や現代音楽と共演、イギリス、フランス、ドイツ、オランダ、ベルギー、オーストリア、イスタンブールなど海外公演活動も積極的におこなっている。今回は、南忠信(大光寺、京都)はじめ11名のメンバーが出演する。



市バス

岡崎道下車(32・100・203・204系統)徒歩10分
東天王町下車(5系統)……………徒歩15分

アクセス 浄土宗大本山 くら谷 金戒光明寺

